

小型カメラ導入の メリットを考えてみよう!

株式会社アド・サイエンス 第2営業部/田山浩史

以前より「小型」「コンパクト」「軽量」「スリム」とアナウンスされ続けた精密機器としてのFAカメラ。今回そのカテゴリの特性をあらためて掘り下げた。その行く先で、無意識ながらそう感じ、それでいて曖昧だった小型カメラの利点を浮き彫りにしたい。そして、読者が「産業用途における小型化」の利点を考え、導入の目安としていただけるならば幸いに思う。

1 小型カメラとは何だ?

「小型カメラは本当に必要か?」「小型カメラの利点は?」という素朴な、根本的な疑問に直面したことはないだろうか?

確かに大型カメラと同等スペックの小型カメラがあったならば、小型化の大好きな国民性故か、何となくであるが直感的に小型の方がよいに決まっているという結論に至りがちである。

この曖昧な直感をあらためて解釈するならば、大型カメラと同スペックの小さなカメラは、次のような特徴が考えられる。

- 場所を取らない利点がある。
- おそらく軽量であろう。
- おそらく小さなレンズが装着可能。

さらに次の点も付け加え、考察したい。

- 部品数が少なく壊れにくく、かつ安価かもしれない。
- 撮像素子が小さく、おそらく焦点深度が深い。



2 小型カメラの利点を検証

2.1 場所を取らない

“小型カメラ”とは“場所を取らないカメラ”ともいえるだろう。しかし、この当然過ぎる事実には最大の利点がある。

実際、弊社へご相談いただいたケースを紹介し